東放学園映画アニメＣＧ専門学校のディプロマ・ポリシー

本校では、学園の定めるところ「己と和と成長」を基本理念として、未来に向かって豊かな価値を創造し、メディアとエンターテインメントの発展に貢献できる人材の育成を目指す。本校の卒業認定・専門士付与の方針（ディプロマ・ポリシー）はこれらの人材育成を目的として、学科毎の特性に合わせ策定している。各学科の卒業認定に必要なポリシーについては以下の通りとする。

映画制作科

＜実践教育に基づく、技術・知識＞

〇制作技術に関連する機材・設備に対し、システムやメカニズムを理解している。

〇映画の“設計図”であるシナリオを読み解く力を身につけている。

〇「撮影」「照明」「録音」「編集」のそれぞれの役割を理解し、実践的な技術を身につけている。

＜人間教育に基づく、姿勢・態度＞

〇挨拶や礼儀等のマナーや、コミュニケーションの必要性を理解している。

〇社会通念やモラルを理解し、それらを達成しようとする自己管理能力を備えている。

〇チームワークの必要性を理解し、信頼関係を得ようとする目的に応じた言動力を備えている。

＜自立教育に基づく、意欲・志向性＞

〇習得した知識や技術を応用し、課題を解決しようとする意欲が備わっている。

〇自らの役割を理解し、積極的に行動しようとする意欲が備わっている。

〇新たな技術や未知な事項に関して、好奇心や探究心を持ち、自己研鑽に勤しむ志向性が備わっている。

プロモーション映像科

＜実践教育に基づく、技術・知識＞

〇映像・メディア業界のスタッフとして求められる幅広い仕事と制作プロセスを理解している。

〇映像の基本ルールを理解しており、個性あふれる表現力や独創性を確立している。

〇撮影や照明、グラフィックソフトの操作や編集などの様々な技術を理解・習得している。

＜人間教育に基づく、姿勢・態度＞

〇挨拶や礼儀等のマナーや、コミュニケーションの必要性を理解している。

〇社会通念やモラルを理解し、それらを達成しようとする自己管理能力を備えている。

〇チームワークの必要性を理解し、信頼関係を得ようとする目的に応じた言動力を備えている。

＜自立教育に基づく、意欲・志向性＞

〇習得した知識や技術を応用し、課題を解決しようとする意欲が備わっている。

〇自らの役割を理解し、積極的に行動しようとする意欲が備わっている。

〇新たな技術や未知な事項に関して、好奇心や探究心を持ち、自己研鑽に勤しむ志向性が備わっている。

アニメーション・CG科

＜実践教育に基づく、技術・知識＞

〇アニメーション制作の全工程と、使用する機器・PC ソフトウエアの基本的な操作方法を理解している。

〇映像の基本ルールを理解しており、制作に必要な知識と実践的スキルを備えている。

〇全ての職種の志望者が、デッサン等の授業を通して基礎的な画力を身につけている。

＜人間教育に基づく、姿勢・態度＞

〇挨拶や礼儀等のマナーや、コミュニケーションの必要性を理解している。

〇社会通念やモラルを理解し、それらを達成しようとする自己管理能力を備えている。

〇チームワークの必要性を理解し、信頼関係を得ようとする目的に応じた言動力を備えている。

＜自立教育に基づく、意欲・志向性＞

〇習得した知識や技術を応用し、課題を解決しようとする意欲が備わっている。

〇自らの役割を理解し、積極的に行動しようとする意欲が備わっている。

〇新たな技術や未知な事項に関して、好奇心や探究心を持ち、自己研鑽に勤しむ志向性が備わっている。

小説創作科

＜実践教育に基づく、技術・知識＞

〇文章の基本的なルールを理解し、様々なメディアで独自の表現ができる文章力を身につけている。

〇クリエイターとして必要な教養を身につけ、自身の考え等を文章で他者に伝えることができる。

〇技術と知識をバランスよく習得し、即戦力を備えている。

＜人間教育に基づく、姿勢・態度＞

〇挨拶や礼儀等のマナーや、コミュニケーションの必要性を理解している。

〇社会通念やモラルを理解し、それらを達成しようとする自己管理能力を備えている。

〇チームワークの必要性を理解し、信頼関係を得ようとする目的に応じた言動力を備えている。

＜自立教育に基づく、意欲・志向性＞

〇習得した知識や技術を応用し、課題を解決しようとする意欲が備わっている。

〇自らの役割を理解し、積極的に行動しようとする意欲が備わっている。

〇新たな技術や未知な事項に関して、好奇心や探究心を持ち、自己研鑽に勤しむ志向性が備わっている。

以上の素養を身につけ所定の時間数を修得した者は、別に定める卒業に必要な要件を基に判定会議で審査し、合格した学生のみ卒業を認定する。